

§ 協会の動き（平成 25 年 9・10 月分）

☆ 平成 25 年度 災害復旧対策講習会の開催

（事故防止対策委員会事業）

事故防止対策委員会では、協会で作成している『災害実働マニュアル』の見直し及び防災に関する知識習得のため、当講習会を毎年開催しております。

今回は、9 月 13 日に埼玉建産連研修センターにて行いました。

内容としては、1 部「埼玉県の防災対策について」

2 部「震災に強い都市づくり」

3 部「災害時の実働について」という 3 部構成で実施いたしました。

1 部では、県の消防防災課担当者様に東日本大震災の被害とその後の取り組み、県の災害対応体制、災害対策本部の初動フローや地域防災計画の見直しについて説明いただきました。

2 部では、県の都市計画課担当者様に都市災害の特徴や県の震災への備え、身近な対策などについてお話をいただきました。

3 部では、当協会事故防止対策委員長より災害時の実働体制等について説明をいたしました。



☆ 1 級電気工事施工管理技術検定試験 受験準備講習会（実地コース）実施

（技術研究委員会事業）

平成 25 年度 1 級電気工事施工管理技術検定試験

受験準備講習会（実地コース）を 9 月 19 日、10 月 2 日、9 日の 3 日間の日程で実施しました。

19 名の受講生たちは本試験に向け真剣に講習に取り組んでいました。

試験は 10 月 20 日、合否の発表は来年、平成 26 年 2 月 7 日となります。



☆ ものづくり技能フェスタへの参加

(人材育成委員会事業)

平成 25 年 10 月 19 日県民活動総合センターにて「ものづくり技能フェスタ」が開催されました。このイベントは産業界、教育界及び行政等が連携することで、県民の方にものづくりの魅力や高度な技を体感できる場を提供するとともに、多くの若者が将来に渡って、技能を通じて県内産業を担う人を目指すことができるよう、県内における技能尊重気運の醸成を目的とするものです。

当協会ではこの開催趣旨に賛同するとともに、電気工事業を広く県民に知ってもらうため、人材育成委員会が中心となり、出展協力させていただいております。

今年は、屋内では『ソーラーキット工作』、屋外では『自転車漕ぎによる人力発電体験』『ソーラー発電パネルの展示及び説明』を行いました。どのコーナーも大勢の方にお越しいただき大盛況でした。このイベントをきっかけにものづくりに魅力を感じ、電気工事はもちろん県内産業を担う若年層が増えることを期待したいと思います。

実施にあたりましては、多くの皆様にご協力いただきました。この場をお借りして厚く御礼申し上げます。当日ご来場いただきましたお客様をはじめ、お手伝いいただきましたスタッフの皆様、本当にありがとうございました。



☆ 平成 25 年度営業関係者セミナーの開催

(企業対策委員会事業)

10 月 22 日 (火) 15:00 から、さいたま市民会館うらわ 6F 集会室で行いました。

当セミナーは東日本建設業保証㈱埼玉支店様との共催で実施いたしました。

冒頭で、企業対策委員長が「本日は、独禁法その他法令をしっかりと理解していただき、コンプライアンスを順守し今後の仕事に役立てていただきたい。」と挨拶。

本編では『公共工事と独占禁止法・刑法・入札談合等関与行為防止法』をテーマに弁護士の二宮照興氏からご講演いただき、第 2 部では建設経営サービスの高橋功課長に国土交通省の支援策について説明いただきました。参加者は配布された資料にメモをとり、熱心に受講していました。セミナー終了後は、会員企業の営業関係者を対象に懇親会を開催し、支部を超えた会員間交流を活発に行いました。

